

産地と中食・外食事業者等の米マッチングフェア

- 中食・外食向けニーズに応じた米の安定取引推進のため、産地と中食・外食事業者等を対象とした商談会を開催。
- 令和3年度は、マッチングサイトを新たに構築するとともに、現地商談会とオンライン商談会を実施し、売り手(JA、農業生産法人等)85団体、買い手(中食・外食事業者等の実需者)81社が参加。
- 令和4年度は、これまで別途実施していた輸出用米の商談会と統合し、現地商談会(札幌・大宮・仙台・新潟)とオンライン商談会を実施し、売り手83団体、買い手143社が参加。

米マッチング商談会2022 パンフレット



業務用米・輸出用米マッチングサイトの構築



米マッチング商談会2022 開催状況



出展者プレゼンテーションの様子



個別商談会の様子

マッチング商談事例

①北陸地方のJAと北陸地方の中食事業者の間で特別栽培米の取引が成立。

②東北地方の農業法人が東京の米販売会社と「はえぬき」の契約栽培を開始。

<対策のポイント>

米の需要減により米価が低迷する一方、肥料等の生産資材価格の高騰等によって、稲作農業は大変厳しい状況に置かれています。今後、輸出等の新たな需要への的確な対応を通じて需要拡大を図りつつ、農業者の所得を確保し、稲作農業の体質を強化するため、米の超低コスト生産、米の付加価値向上・流通合理化モデル創出に向け、加速させる環境の整備及び取組を支援します。

<事業目標>

- 担い手の米生産コスト (9,600円/60kg)
- 米の需要拡大 (消費量51kg/年・人 [令和12年度])

<事業の内容>

1. 米の超低コスト生産支援

米の輸出拡大等に向けて、農業者や地方自治体、農業団体など地域の関係者が連携して、大幅なコスト低減を目指す産地に対して、**コスト分析やコスト低減に係る取組状況の把握、課題抽出、必要となる技術実証、人材育成等の取組を総合的に支援**します。

(補助率：定額 (上限1,000万円/コンソーシアム))

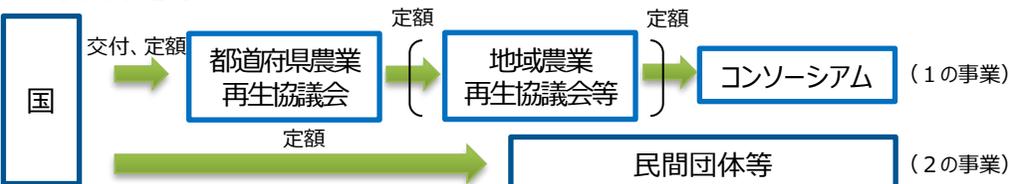
- ※ 1 事業実施期間は最長3年間とします。
- ※ 2 1年目及び2年目の年度末に各産地の取組状況や成果について中間評価を行い、翌年度の支援対象産地を決定します。

2. 米の付加価値向上・流通合理化支援

多様な消費者・実需者ニーズに適應するため、**生産から消費に至るまでの情報の連携 (スマート・オコメ・チェーン) による米の付加価値向上・流通合理化モデル創出に向けた取組等を支援**するとともに、スマート・オコメ・チェーンの認知度向上のための取組を支援します。

(補助率：定額)

<事業の流れ>



<事業イメージ>

米の超低コスト生産支援



<超低コスト生産に向けた取組>

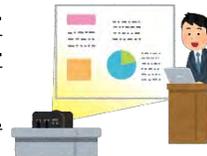
- 産地や担い手の生産コストの現状把握・分析
- コスト低減に係る取組状況の把握、課題の抽出
- コスト削減の技術等実証、人材育成
- 取組成果の検証と改善策の検討

米の付加価値向上・流通合理化支援



スマート・オコメ・チェーンを活用した米の付加価値向上・流通合理化のモデル創出に向けた実証や調査等

スマート・オコメ・チェーンの認知度の向上



スマート・オコメ・チェーンの認知度向上のためのシンポジウムや調査等

【お問い合わせ先】 農産局穀物課

1の事業：03-6744-2108

2の事業：03-6744-2184

米の生産コスト低減に向けた取組について（令和4年度実証事業）

令和4年度『稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業』取組事例

- 事業実施主体：愛知県米トータル生産コスト低減対策協議会（県、4市町村、JA等）
 - 農業者：5経営体
 - 水稲作付面積：131ha（R4年度）

コスト低減効果：R2年度 14,082円/60kg ⇒ R4年度 11,322円/60kg（▲2,760円/60kg）

※肥料高騰対策による補てん金は未反映、農機レンタル分は減価償却費として算入。

R6年度 9,600円/60kg（目標）

- 主な取組内容【R4年度】：

技術実証に係る取組

『V溝直播＋止水板＋水位センサー』

⇒育苗時間削減、作期分散による生産性向上、
水管理見回り回数減少による労働費の削減
(慣行：3.9回/週 ⇒ 水位センサ設置後：2.0回/週)

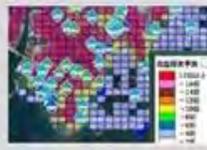


自動開閉装置
も導入予定。

『AgriLook（生育予測システム）＋衛星画像診断』による適所施肥

⇒生育不良圃場の把握により、追肥ほ場では、単収が向上

コシヒカリ 追肥なし：508kg/10a、追肥あり：570kg/10a
あいちのかおり 追肥なし：503kg/10a、追肥あり：612kg/10a



生産コスト分析、人材育成に係る取組

コンサルタントによる

- ✓ コスト・経営分析
- ✓ コスト低減・経営改善指導研修

生産者の

コスト意識向上

※コンサル料を出荷数量で割ると230円/60kg
(上記の全算入コストには含めず)

生産コスト低減の検討、成果普及に係る取組

低コスト生産のための改善検討会の開催
取組成果報告会の開催



米の生産コスト低減により、

- 主食用米の米価変動に耐え得る生産
- 輸出等の新市場開拓用米の可能性を拡大

■ 今後の課題

主食用米の生産を集約し、他作物の生産を拡大